#### 令和 2 年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎·専門 別	単位数	選択・必修	開講年次· 時期
23601	健康スポーツ Health Sports	秦 真人		基礎	1	選択	2年前期

## 科目の概要

現代社会において、健康で豊かな生活を送っていくための一手段としてスポーツは重要な役割を担っている。そうしたスポーツが生涯を通じての日常生活の中で習慣化されていくことは、今や必要不可欠となっている。以上の観点から生涯を通じて健康維持のために実践可能なスポーツとして、ネット型スポーツを中心とした軽スポーツを実践し、その技能とゲーム運営方法等を習得していく。そして、その中で建学の精神と社会人基礎力の修得をめざしていく。

学修内容	到達目標
生涯を通じて日常的な生活においても運動スポーツの重要性を学修する。	日常生活の中で運動スポーツが習慣化できる。
スポーツを通して、集団におけるコミュニケーション能力が身につくことを学ぶ。	スポーツを通してコミュニケーション能力を身につけることができる。
基本的な運動技能を身につけ、日常生活における身体活動の円滑化を図る。	日常生活において円滑な身体動作ができる。
ルールや運営方法を学び、生涯実践に結びつける。	運営方法などを理解し、試合の運営能力を身につけることができる。
全体を通じてスポーツ文化に対する理解を深め、スポーツ・運動実践の意識を高め	スポーツ文化に対する理解を深め、スポーツ・運動の実践の意識を身につけること
る。	ができる。

ຈຸ			ができる。				
学生に発揮させる社会人基 礎力の能力要素		学生に求める社	社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
<del>-}(-</del> -) <b>-</b> - ⊓ak	主体性	スキル練習や試合において自	目分の役割を積極的に果たす。				
	働きかけ力	チームとして良好な活動がで	できるように、声がけをし提案する。				
力	実行力	個人スキルの向上やチーム目	目標に向かって粘り強く取り組み、目標を達成する。				
	課題発見力	自分のスキルやチームの弱点	気を分析し、課題を見つけて対処する。				
考え抜 く力	計画力	チーム力の向上のために、段階的な練習計画をたてる。					
	創造力	新たな戦術・戦略を創り出す	τ.				
	発信力	チーム内で戦術・戦略面での	0自分の考えを提案する。				
	傾聴力	チーム内で戦術・戦略面で、	他人の考えをしっかりと把握する。				
	柔軟性	チーム内で戦術・戦略面で意	意見の相違があっても、柔軟に対処する。				
	情況把握力	練習または試合のなかで、と	ごういう場面であるかを常に把握して対処する。				
	規律性	無断欠席をせず、授業が円流	骨に進行するようにルールを守ことができる。				
	ストレスコントロール力	試合の中でピンチになっても	ら、動揺せずに対処する。				

## テキスト及び参考文献

テキストは特になし。必要に応じて、各授業時間にプリントを配布。

## 他科目との関連、資格との関連

他科目との関連:「健康と運動」など

資格との関連:栄養士

学修上の助言	受講生とのルール
難しい用語を暗記する授業ではない。物事の原理原則を皆さんの人生、日常生活やスポーツ活動の中で、どう役立てていくかについて学んで欲しい。	・必ず更衣をし、室内シューズとタオルを準備する。 ・携帯電話は必要ないので持ち込まない。 ・無断欠席はしない。必ず連絡・報告する。 ・出席が必要回数に満たない場合は無資格となる。

## 【評価方法】

評価 対象	評	価方法	評価の 割合	到目		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
				1		
	学	筆記(レポ ート含む)・		2		
	学期末試験	実技•口述		3		
	験	試験		4		
				5		
				1		
				2		
		小テスト		3		
W.				4		
学修成果				5		
成果				1	<b>'</b>	・毎回の課題に対して、しっかりと記録されているかどうかを 評価する。
				2	<b>/</b>	・授業で学習した内容の理解度とその実践結果を評価する。
		レポート	10	3	/	
				4	<b>'</b>	
				5	<b>✓</b>	
	平			1)	/	│・学修内容について理解し、しっかりと実践されているかどう │か評価する。
	平常評価	成果発表 (プレゼンテ	9.0	2	<b>/</b>	・必要なスキルを習得し、実践(試合)に活かしているかどうか
	価	ーション・作 品制作等)	80	3	<b>/</b>	│を評価する。 ├・試合のルールが守られていたかどうか、また運動に適する服
				4	<b>/</b>	装や携帯電話の携帯などの基本的ルールが守られているかを評してする。
				5	<b>✓</b>	・前項に明記した社会人基礎力に関する行動事例にも基づいて学修態度を評価する。
		社会人基礎力(学修態度)	10	1		・ 前頃に明記した社会人奉錠力に関する行動事例にも基プいて子修感及を評価する。 (主体性) ・ スキル練習や試合において自分の役割を積極的に果たたしているか。
						(実行力) ・個人スキルの向上やチーム目標に向かって粘り強く取り組み、目標を達成している
27.4				2	<b>\</b>	か。 (課題発見力)
学修行動				(3)		・自分のスキルやチームの弱点を分析し、課題を見つけて対処しているか。 (創造力) ・新たな獣体・獣吹を創り出しているか
				)		・新たな戦術・戦略を創り出しているか。  (発信力)  ・チーム内で戦術・戦略面での自分の考えを提案することができているか。
				4	~	(傾聴力) ・チーム内で戦術・戦略面で、他人の考えをしっかりと把握することができているか。
					_	(規律性) ・学習意欲の欠如をきたす行動をせず、ルールを守ることができる。
				5		・欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。 
√ ∄	総合評	価 割合	100			

# 【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
授業で学んだ様々な知識を体系的に理解し、自分に合った練習方法を見つけて実践し、著しく個人スキルとチームスキルの向上が図れる場合A(優)。 さらに、将来的に計画的に実践させることができると思われ、特に指導的立場にいると思われたらS(秀)となる。	

週	学修内容	授業の 実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習•復習	時間 (分)	能力名
1週	ネットスポーツへの導入で 実践するスポーツ種目を把 握する。	演習 教員からの説明と 実際に準備をす る。	種目の理解と用具の扱い方など、次回から円 滑に展開できる。	(予習) 生涯スポーツとはどのような授業かシラバスで確認する。(復習)用具の扱い方などを確認する。	90	課題 力傾 力 傾 力 律性
2週 /	バドミントンの基礎スキル の習得する。 サービスとスマッシュの練 習	演習 教員による模擬実践と 説明の後、実際にスキ ル練習(復習内容の質問 に対し口でフィード バック) グループワーク でアクティブ・ラーニ ング	基本ストローク(サービス・クリア・スマッシュ)のスキルをある 程度身につけて、簡易 試合の中で活用できる。	(予習) バドミント ンの基本ストローク に仕方ついて調べ る。 (復習)左記の基本ス トロークの仕方を確 認する。	90	主性行課発力傾力律体実力題見・聴規性
3週 /	バドミントンの基礎スキルの習得する。 ドロップ、ヘアピン、ドライブの練習、試合運営法のルールの把握	演習 教員による模擬実践と 説明の後、実際にスキ ル練習(復習内容の質問 に対し口答でフィード パック) グループワーク でアクティブ・ラーニ ング	基本ストローク(ドロップ・ヘアピン・ドライブ)のスキルをある程度身につけて、簡易試合の中で活用でき、ルールを理解する。	(予習 ) バドミント ンのダブルスのルー ルについて調べる。 (復習)左記の基本ス トロークの仕方を確 認する。	90	主性行課発力傾力律体実・題見・聴規
4週	バドミントンの試合をリー グ戦方式で実践する。	演習 チーム練習の後、6 チーム総当たりの第1 戦を行う(復習内容の質 問に対し口答でフィー ドバック) グループワー クでアクティブ・ラー ニング	・積極的に試合に参加 して記録する。 ・ルールが守れてい る。	(予習) ルールについての復習とダブルスの戦術について調べる。(復習)ゲーム結果を確認し振り返る。	90	主性行課発力傾力律体実・題見・聴規性
5週	バドミントンの試合をリー グ戦方式で実践する。	演習 チーム練習の後、6 チーム総当たりの第2 戦を行う(復習内容の質問に対し口をでフィードバック) グループワークでアクティブ・ラーニング	・積極的に試合に参加 して記録する。 ・ルールが守れてい る。	(予習) ルールについての復習とダブルスの戦術について調べる。(復習)ゲーム結果を確認し振り返る。	90	主性行課発力傾力律体実力題見・聴規性
6週	バドミントンの試合をリー グ戦方式で実践する。	演習 チーム練習の後、6 チーム総当たりの第3 戦を行う(復習内容の質問に対し口をでフィードバック)グループワークでアクティブ・ラーニング	・積極的に試合に参加 して記録する。 ・ルールが守れてい る。 ・各戦術が使われてい る。	(予習) ダブルス の戦略について調 べる。 (復習)ゲーム結果 を確認し振り返 る。	90	主性行課発力傾力律体実力題見・聴規性
7週 /	バドミントンの試合をリー グ戦方式で実践する。	演習 チーム練習の後、6 チーム総当たりの第4 戦を行う(復習内容の質問に対し口答でフィードパック) グループワークでアクティブ・ラーニング	積極的に試合に参加して記録する。 ・ルールが守れている。 ・各戦術が使われている。	(予習) ダブルス の戦術・戦略につ いて調べる。 (復習)ゲーム結果 を確認し振り返 る。	90	主性行課発力傾力律体実力題見・聴規性
8週 /	バドミントンの試合をリー グ戦方式で実践する。	演習 チーム練習の後、6 チーム総当たりの第5 戦を行う(復習内容の質問に対し口をでフィードバック) グループワークでアクティブ・ラーニング	・積極的に試合に参加 して記録する。 ・ルールが守れてい る。 ・各戦術が使われてい る。	(予習) ダブルス の戦術・戦略につ いて調べる。 (復習)ゲーム結果 を確認し振り返 る。	90	主性行課見傾力律性体実・発・機関を

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の 実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習•復習	時間 (分)	
9週	レクリエーション・バレー ボール基本的スキルの練 習、簡易試合をする。	演習 教員による模擬実践と 説明後、実際にスキル 練習(復習内容の質問に 対し口答でフィード バック) グループワーク でアクティブ・ラーニ ング	基本パス(オーバー、アンダー) のスキルをある程度身につけて、簡易試合の中で活用できる。	(予習) レクリエーション・バレーについて調べる。 (復習)左記の基本ストロークの仕方を確認する。	90	主性行課見傾力律性体実・発・性
10 週	レクリエーション・バレー の試合をリーグ戦方式で実 践する。	演習 チーム練習の後、6 チーム総当たりの第 1~3戦(復習内容の質 問に対し口がでフィードバック) グループワー クでアクティブ・ラー ニング	積極的に試合に参加して記録する。 ・ルールが守れている。 ・各戦術が使われている	(予習)戦術・戦略について調べる。 (復習)ゲーム結果 を確認し振り返る。	90	主性行課見傾力律性体実・発・性が実・発・性
11週	レクリエーション・バレー の試合をリーグ戦方式で実 践する。	演習 チーム練習の後、6 チーム総当たりの第4~ 5戦と決定戦(復習内容 の質問に対し口答で フィードバック) グルー プワークでアクティ ブ・ラーニング	積極的に試合に参加して記録する。 ・ルールが守れている。 ・各戦術が使われている。	(予習)戦術・戦略について調べる。 (復習)ゲーム結果 を確認し振り返る。	90	主性行課見傾力律性体実・発・性が実・発・性
12 週	テーブルテニスの基本的な スキルを練習、簡易試合を 実践する。	演習 教員による模擬実践と 説明後、実際にスキル 練習(復習内容の質問に 対し口答でフィード バック) グループワーク でアクティブ・ラーニ ング	基本ストローク(フラットサーブ・ラリー) のスキルをある程度身につけて、簡易試合の中で活用できる。	(予習)テーブル テニスの基本姿勢 について調べる。 (復習)左記の基本 ストロークの仕方 を確認する。	90	主性行課見傾力律性体実・発・性が実・発・性
13 週	テーブルテニスの回転スキルの練習、簡易試合を実践 する。	演習 教員による模擬実践と 説明後、実際にスキル 練習(復習内容の質問に 対し口答でフィード バック) グループワーク でアクティブ・ラーニ ング	ドライブ回転のスキル をある程度身につけ て、簡易試合の中で活 用できる。 ・ダブルスのルールを 知る。	(予習) テーブル テニスの基本姿勢 について調べる。 (復習)左記の基本 ストロークの仕方 を確認する。	90	主性行課見傾力律性体実・発・性
14 週	テーブルテニスの回転スキルの練習、簡易試合を実践 する。	演習 教員による模擬実践と 説明後、実際にスキル 練習(復習内容の質問に 対し口答でフィード バック) グループワーク でアクティブ・ラーニ ング	・スライス回転のスキ ルをある程度身につけ て、簡易試合の中で活 用できる。 ・ダブルスのルールを 理解する。	(予習) スライス回転の打ち方を調べる。 (復習) 左記のスキルの確認とゲーム結果を確認し振り返る。	90	主性行課見傾力律性体実・発・性が実・発・性
15 週	テーブルテニスのダブルス 試合のリーグ戦を実践する。	演習ペア練習後、2リーグに分けて、総当たり戦と決定戦(復習内容の質問に対し口答でフィードバック)グループワークでアクティブ・ラーニング	・習得したスキルが試 合で使われている。 ・記録することがき る。 ・戦術が使われてい る。	(予習)正規ダブルスルールについて調べる。 (復習)ゲーム結果を確認し振り返る。	90	主性行課見傾力律性・担体実・発・性・は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力